

報道関係各位

2024年1月16日

「モノづくりを通じて広く社会に貢献する」証券コード：6167（東証プライム）

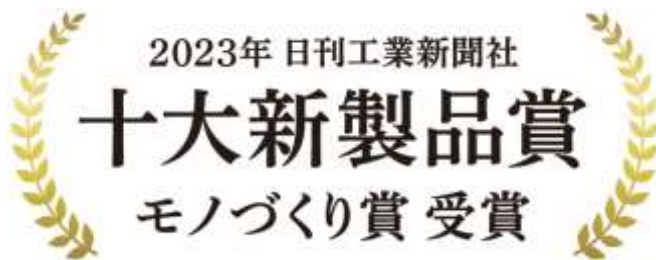
## 2023年 第66回十大新製品賞において 「モノづくり賞」を受賞

～超高精度ガラス成型に適した高熱膨張合金「フジロイ TR05」の開発が評価される～

超硬合金製耐摩耗工具・金型製造の国内トップシェア、富士ダイス株式会社の「高熱膨張ガラス成形用新硬質材料【フジロイ TR05】」が、日刊工業新聞社主催の「2023年 第66回十大新製品賞」において「モノづくり賞」を受賞しました。

十大新製品賞はその年に開発・実用化した製品から選定されるもので、当社のガラス成形用の金型材料【フジロイ TR05】により、熱膨張係数が大きいガラスレンズの安定的な量産が可能となったことが評価されました。なお、【フジロイ TR05】の開発につきましては、日本機械工具工業会主催の「2023年度日本機械工具工業会賞」において、最高栄誉の「技術功績大賞」も受賞しております。

### ◆高熱膨張ガラス成形用新硬質材料【フジロイ TR05】について◆



【フジロイ TR05】

自動車の自動運転用センサーや監視カメラなどに搭載する赤外線透過ガラスレンズは近年、需要が高まっていますが、一般のガラスより熱膨張係数が大きいいため、従来の金型材料ではプレス成形時に金型材料とレンズの熱による寸法の変化量の差が生じ、割れやすいなどの課題がありました。

当社が開発したガラス成形用新硬質材料【フジロイ TR05】は、熱による寸法の変化量をガラスと同程度の従来比2倍に引き上げることでプレス成形時の割れを防ぎ、熱膨張係数が大きいガラスレンズの安定的な量産を可能にしました。

### 高熱膨張ガラス成形用新硬質材料【フジロイ TR05】の特徴



- 熱膨張係数が従来超硬合金の約2倍
- ガラスの熱膨張係数に近づけることで、ガラス成型の離型時に硝材の噛み込みを抑制
- 比重が従来超硬合金の約1/2と小さく軽量

熱膨張係数が高い赤外線透過レンズや医療分野向けガラス精密加工製品を成型する用途に最適な新硬質材料です。

製品の詳細はホームページをご覧ください。

[https://www.fujidie.co.jp/products/new\\_product\\_tecnique/tabid/335/Default.aspx](https://www.fujidie.co.jp/products/new_product_tecnique/tabid/335/Default.aspx)

当社は、モノづくりを通じて広く社会に貢献するべく、長期的成長を担うコア技術である「粉末冶金技術」と「超精密加工技術」を基に、今後もさらなる技術開発を推進してまいります。

◆富士ダイス株式会社について◆

当社は、創業 74 年、超合金製工具・金型製造メーカーです。素材開発力・精密加工技術に強みを持ち、国内のみならず海外 2 か国に生産拠点を展開し、国内トップシェアを誇っています。販売は直販体制を取り、お客様の個別のニーズに応じて、原料粉末の調製、焼結、機械加工、製品検査まで一貫生産体制で、幅広い業種の約 3,000 社とお取り引きさせていただきます。

詳細はこちら (<https://www.fujidie.co.jp/>) をご覧ください。

【報道各位からのお問い合わせ先】

富士ダイス株式会社  
企画部

TEL : 03-3759-7183

E-Mail : [prir.common@fujidie.co.jp](mailto:prir.common@fujidie.co.jp)